

近世人物誌

やまもと新聞附録(第五)

木戸翠香院殿  
 翠香院殿、故贈從二位木戸孝允公夫人、始名竹松、元西京三本木の藝子、ちりしが文久の末の頭尊王攘夷の論天下を起り、四方の浪士西京小集、しよ、當り、屢々頼三樹三郎橋本左内等の、人々不聘せられて、首據説を聞き、を以て慷慨とて、國歩の艱難を憂へ、おそれ、妾も男子たりせば、と思ひ、統くる折、はげしく、長藩の桂小五郎、お邂逅たり、桂小五郎と、即ち、故贈二位の旧名あり、元治の亂、後幕府、頼り、小五郎を、違へ、欲し、追補甚し、急あて、身を、適る、小庵、あ、竹松、深く、志士の、屯遣を、悲し、甲斐、し、く、小五郎を、其家の、床下、隠、遂に、追捕を、免く、き、く、維新の後、贈二位、青雲、小昇、の、深、く、竹松の、志を、感、之を、迎へ、て、夫人、と、以、て、再生の、徳、お報、ら、し、位、逝去の後、夫人、髪を、斷り、法号、と、附、し、て、翠香院、と、云ひ、西京、お閑居、し、て、位、の、眞稱、を、修め、以、て、其身、を、終、ら、れ、たり



翠香院殿  
 活圖工離

東京 京橋区  
 持主 奥隅 欣二

木戸翠香院殿15号 文庫10-8617-15  
 早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

